

MICJET住民情報システム			固定資産税		償却管理		プログラム名(内部整理用)		出力媒体		初作成日/者		平成19年01月29日/			
別添 外部ファイル設計書			外部ファイル設計_121		DBGO		CD-RW(正副)		最終変更日/者		平成23年11月18日/					
ファイル名称			当初減少資産用明細パンチデータ		コピー句ID		C732F004		レコード長		94		説明		減少資産用明細データ取込み用パンチデータ	
ファイルID			C732A10JMGMEISAITP.tx		ジョブID		C732A10J									
レベル	キー	項目番号	項目名			繰返し数	項目属性 (システム)	項目属性 (千葉市)	桁数	再定義	長さ	開始位置	説明			
01			明細マスタ									1				
03		1	パンチ区分				9	N	1		1	1	パンチデータの区分。 (1:全部減少、2:一部減少) ※必須。			
03		2	区コード				9	N	2		2	2	区コード＋先頭に0の2桁で入力。※必須。(01～06)			
03		3	年度				9	N	4		4	4	課税年度(西暦年4桁)。 ※必須。			
03		4	宛名番号				9	N	11		11	8	宛名番号(右詰で入力(通常11桁)。9桁の場合のみ先頭ゼロ埋めて入力)。 ※必須。			
03		5	更正事由コード				9	N	2		2	19	ゼロ。(すべてゼロ埋め)			
03		5	更正年月日				9	N	8		8	21	ゼロ。(すべてゼロ埋め)			
03		6	種類区分				9	N	1		1	29	資産の種類区分。 (1:構築物、2:機械及び装置、3:船舶、4:航空機、5:車両及び運搬具、6:工具、器具または備品) ※必須。(1～6)			
03		7	資産コード				9	N	8		8	30	資産コード(右詰で先頭ゼロ埋め)。 ※必須。			
03		8	減少数量				9	N	3		3	38	減少した資産の数量(右詰で先頭ゼロ埋め)。			
03		9	取得年月				9	N	5		5	41	資産の取得年月を和暦元号＋和暦年2桁＋月2桁で設定。 ※必須。 例:平成22年4月取得資産の場合、42204。 (和暦元号＝明治:1、大正:2、昭和:3、平成:4)			
03		10	減少取得価額				9	N	13		13	46	減少した資産の取得価額(右詰で先頭ゼロ埋め)。 ※必須。			
03		11	耐用年数				9	N	2		2	59	耐用年数(右詰で先頭ゼロ埋め)。 ※必須。			
03		12	申告年度				9	N	3		3	61	該当資産の申告年度(和暦元号＋和暦年2桁)。 (和暦元号＝明治:1、大正:2、昭和:3、平成:4)。			
03		13	減少事由				9	N	1		1	64	資産の減少事由(1～4)			
03		14	減少区分				9	N	1		1	65	資産の減少区分 ※パンチ区分と同じとなる。(1～2)			
03			FILLER				X		29		29	66	空白。			

編集使用	
※必須	
※必須	
※必須	
11桁の場合はそのまま入力。9桁の場合のみ先頭0埋めて入力する。	
ゼロ埋め ※未使用	
ゼロ埋め ※未使用	
※必須	
ゼロ埋め ※必須	
ゼロ埋め	
邦暦	
ゼロ埋め	
ゼロ埋め	